



都市圏

東京としけん交通だより

～これからのくらしと交通を考える～

特集

“いっしょに考えてみませんか？
これからの東京都市圏の交通”

わたしたち東京都市圏交通計画協議会は、東京都市圏のこれからの交通のあり方について計画の段階から説明を行い、意見を伺いながら、いっしょに考えていくことが重要であると考えています。

そこで今回は、東京都市圏の交通の将来の見通しと課題をまとめましたので、ご覧下さい。

次号では、みなさんのご意見をお聞かせいただくため、アンケート調査を行う予定です。



としけん一家は、これからの東京都市圏の交通について、
どんなことを考えているのかな？

今よりも通勤時間が、短くならないかな……



埼玉県



茨城南部

環境にやさしい交通を考えていかないと。



神奈川県

東京多摩部

東京区部

川崎市

横浜市

千葉市



千葉県

高齢者も安心できる交通環境を実現してほしいわ。

混雑なく、目的地まで行けるようにならないかしら……



将来どんな交通問題が考えられるのか、また、その解決にはどんなことを考えていくべきでしょうか？



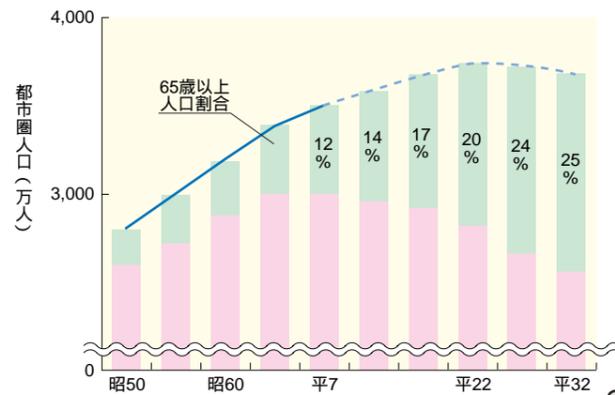
われわれの住む東京都市圏*のこれからの見通しはどうなるのかな!!

* 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城南部

東京都市圏の将来人口はどれくらいになるの？



・都市圏の人口は、これから少し増えるけれど、その後は徐々に少なくなる傾向にあるんだな。



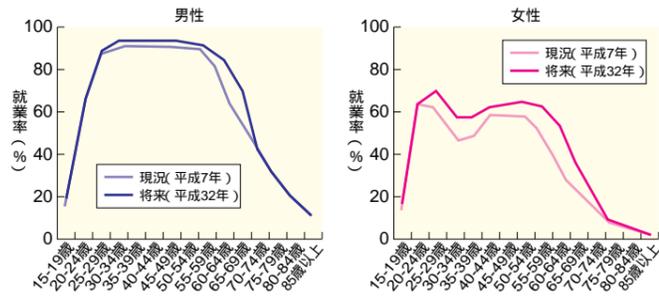
・子供が少なくなって、平成32年ごろには4人に1人が高齢者ね。今とはかなり違った社会になるようね。



東京都市圏ではどんな人たちが働いてるの？



・女性は、働く人の割合が増えるのね。



・そうね。それに、男性も女性も高齢者の働く人の割合が増えるのね。



将来考えられる交通問題とは



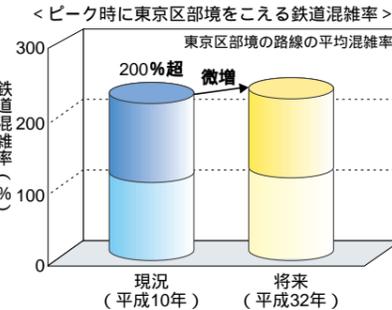
これからもし何の対策*もしなかったとしたら、将来の交通の状況はどうなるのかな。

「としけん一家」のみなさんに考えてもらおう。

* 対策とは：道路や鉄道を新しく作ることや、交通需要を抑制したり、自動車の排気ガスを減らすようなとり組み。

通勤の状況について

もし、何もなかったら... 東京区部への通勤の7割は鉄道を利用して、このまま郊外から東京に通勤する人がいざ多いと、東京近辺の鉄道の混雑はあまり解消しないんじゃないかな。



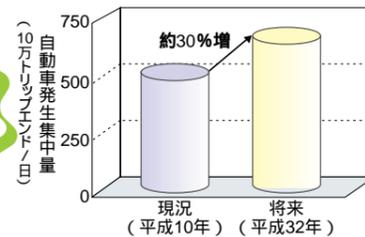
・これから、在宅勤務や自宅の近くの職場が増えれば、ずいぶん、通勤が楽になるんじゃないかな。

<鉄道混雑率とは>

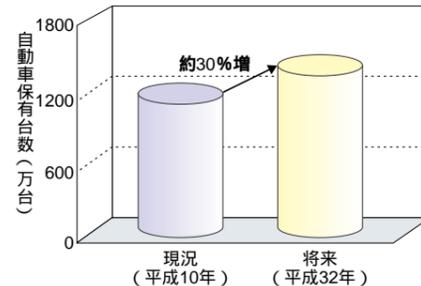
- 100%：座席に着くか、吊革につかまるか、ドア付近の柱につかまることができ、ゆったりと乗車できる(定員乗車)
- 150%：肩が触れ合う程度で新聞は楽に読める
- 180%：体がふれあう程度で新聞は読める
- 200%：体がふれあい相当圧迫感がある週刊誌程度なら何とか読める
- 250%：電車がゆれるたびに体が斜めになって身動きができず、手も動かせない

道路の状況について

もし、何もなかったら... 自動車の保有が増えると将来は自動車を利用する人が増えそうね。今のままみんなが利用すると、交通渋滞は深刻な問題になるかもね。



・新しい道路が整備されたら、もっとスムーズに移動できるようになるかもしれないわね。

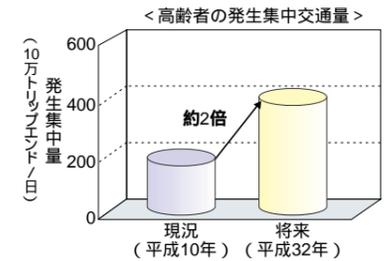


高齢者の移動について

・外出する高齢者が増えそうね。



・歩道を歩きやすくしたり、バスのサービスが充実すると、高齢者が地域内を移動しやすくなるんじゃないかな。



発生集中量とは、ある地域内に出発地又は到着地を持つ人の移動の合計で、「トリップエンド」を集計したものをいいます。

<現況の高齢者の交通手段分担率>

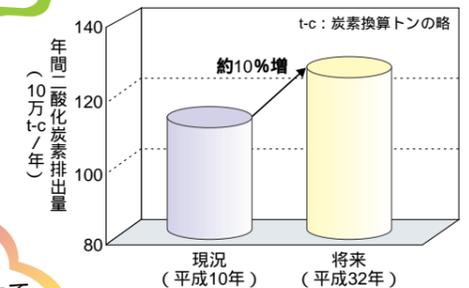
凡例	鉄道	バス	自動車	徒歩・二輪
65歳未満	27	2	34	38
65歳以上	14	7	25	54

交通と環境の問題について

もし、何もなかったら... みんながこのまま、どんどん自動車を使えば、環境への影響が心配だね。



・環境への関心が高まって、自動車の利用をひかえたり、電気自動車が普及したりすれば、今より、ずいぶん、環境が改善されるんじゃないかな。



(ここで整理したデータは、主に、平成10年度東京都市圏パーソントリップ調査データを活用して試算した結果です。)

めろすへき将来像は？



住みやすい東京都市圏にしていくために、
3つの目標を立てました。



昨年実施したアンケート
調査でいただいたご意見の
一部を紹介します。

東京都市圏の活力を支えるモビリティの向上



通勤電車の混雑を解消することや通勤時間を短くするような工夫が重要じゃないかな。毎日のことだから、大変なんだよ。

産業を活発にするには、自動車の混雑を少しでも解消して、物をスムーズに運ぶようにすることが重要ではないかしら。



移動しやすい効率性の追求の視点のみならず、人間の視点に立った快適性の追求や確保が望ましい。
(埼玉県・45才・男性)

区部の混雑は仕方がないが、多摩部から千葉方面などのように都内を通過しなければいけないのは困る。都内を通らずに移動できるようにしてほしい。
(東京都・38歳・男性)

安全で快適な暮らしと交通の実現



わたしたち高齢者や、車いすを使っている人の移動を助けるような工夫が重要だと思いますよ。これから、わたしのような高齢者がもっと増えることだし。

年々増え続ける交通事故に対しても何か打つ手はないのかしら。大地震がおこったときに、少しでも安全に避難できたり、救助活動をしてもらえるようにしてほしいわ。



高齢社会は老人が増える社会でもあるから、道路整備をすすめる以外にも、バスの運行本数を増やすことも考える必要がある。
(千葉県・47才・女性)

ベビーカーを使用する際、十分な歩道が設けられていないので、非常に危険であり、不便である。我が子の安全のために車を使用することにしている。
(神奈川県・28才・女性)

環境にやさしい交通体系の構築



学校で習ったんだけど、環境問題が心配だよ。排気ガスを減らす工夫をして欲しいな。

排気ガスの削減、および二酸化炭素をより多く吸ってくれる植物の植樹をお願いします。
(東京都・19才・女性)

「東京都市圏交通計画協議会」とは……

わたしたち「東京都市圏交通計画協議会」は、日本ではじめて複数の都県市関係機関がお互いに協力・調整あつて、広域的な交通問題に関する調査・研究を行う組織として、1968年(昭和43年)に発足し(当時は東京都市群交通計画委員会)30年以上にわたって活動してきました。

編集後記

次号では、これからの東京都市圏の交通のあり方について、みなさんのご意見をお伺いするため、アンケート調査を行う予定です。ご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

建設省 関東地方建設局 企画部 広域計画調査課 TEL 048-600-1330 FAX 048-600-1373	茨城県 土木部 都市局都市計画課 TEL 029-301-4583 FAX 029-301-4599	埼玉県 住宅都市部 都市計画課 TEL 048-830-5343 FAX 048-830-4881	千葉県 都市部 都市政策課 TEL 043-223-3166 FAX 043-225-4012	東京都 都市計画局 施設計画部交通企画課 TEL 03-5388-3283 FAX 03-5388-1354	神奈川県 県土整備部 都市計画課交通企画班 TEL 045-210-6182 FAX 045-210-8879
横浜市 企画局企画調整部 総合交通計画課 TEL 045-671-4086 FAX 045-662-7362	川崎市 まちづくり局計画部 交通計画課 TEL 044-200-2034 FAX 044-211-7353	千葉市 都市局都市部 都市計画課 TEL 043-245-5306 FAX 043-245-5627	都市基盤整備公団 都市整備部 事業計画課 TEL 03-3263-8392 FAX 03-3263-8188	日本道路公団 東京建設局 建設第一部企画調査課 TEL 03-5418-2001 FAX 03-5418-2050	首都高速道路公団 計画部 調査課 TEL 03-3539-9408 FAX 03-3502-2412

ご意見・ご感想をおよせください。

東京都市圏交通計画協議会 ホームページアドレス <http://www.iijnet.or.jp/tokyoopt/>